

| | |
|---------|--|
| 研究課題名 | 新型コロナウイルスワクチンの副反応などについての検討 |
| 研究責任者 | 呼吸器内科 出雲雄大 |
| 研究機関名 | 日本赤十字社医療センター呼吸器内科、感染症科、薬剤部、看護部、放射線課、臨床工学技術課、検査部、栄養課 |
| 研究目的と意義 | <p>1. 研究の背景</p> <p>新型コロナウイルスによる感染症である COVID-19 は全世界に広がり、日本においても感染者数が増加し2度の緊急事態宣言が出されるに至っています。2021年初頭より欧米や中東諸国を中心に新型コロナウイルスワクチンの接種が開始され、その有効性が報告されています。わが国においても2021年2月より医療従事者を中心に優先接種が始まっています。しかしながらわが国の新型コロナウイルスワクチンの副反応についてはまとまった報告がないのが現状です。</p> <p>2. 研究の目的</p> <p>当センターにおいてワクチン接種の実態および副反応などについて職員に対してアンケート調査協力を行うこととしました。この結果を解析することで、当院で勤務する医療従事者の新型コロナウイルスワクチンの副反応などを評価することが本研究の目的です。</p> |
| 研究期間 | 2021年3月8日から2021年12月31日 |
| 研究方法 | <p>【対象】 当院に勤務する全職員約2500人が対象者です。</p> <p>【アンケートの実施方法】 連結不可能匿名化のうえ、電子カルテを用いてウェブサイト上で実施します。</p> <p>【アンケートの内容】 年齢、性別、新型コロナウイルスワクチン接種の有無、新型コロナウイルスワクチンを接種した場合、副反応の有無、副反応の内容と発症日（ワクチン接種日より数える）</p> <p>副反応の内容・重症度：ショック、アナフィラキシー、注射した部分の痛み、注射した部分の発赤、注射した部分の腫れ、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、嘔吐、下痢、37.5℃以上の発熱など</p> <p>本研究は匿名化処理を行うことで、誰のデータか分からないようにして、統計解析を行います。その結果は学会や医学雑誌に公表されることがあります。</p> <p>研究に組み入れられることを希望されない方は、担当医や下記の問い合わせ先にお知らせください。その場合、データ収集や統計解析は致しません。また、本研究に参加しなかったとしても、回答者に一切の不利益はありません。</p> |
| 問い合わせ先 | <p>日本赤十字社医療センター呼吸器内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22</p> <p>担当者：出雲雄大 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p> |